



今回の児童・生徒のコーナーでは、東陽小のお友達の作品を紹介します。



5年 伊藤 尚美

歩け歩け遠足

歩け 歩け どんどん歩け
すすきのほの ゆれる中を
みんなで 秋を ひろって歩く
「赤い実のそばにはとげがあるぞ」
男の子がさげぶ。
黄色のセーターをきたような
せいだかあわだち草の中から、にゅっと
顔を出した友だちと、笑いころげる。
なんだか わけもなく楽しくて
川でつりをしている人に会うたびに
「つれますか」
と、いつてみる。
せいよりも高い草をかきわけ かきわけ
くり山川ぞいの道を歩く。
歩け 歩け
まだまだ先はながい

歩け 歩け どんどん歩け
くり山川ぞいの 道はけわしい



5年 齋藤 聖

頭の中は土木工事

「いたたた」
頭がいたい
ドンドン、カンカン
まるで頭の中が土木工事をやっている
頭を動かすとクラクラする
「やめて!! 工事中止」
でも、ますますはげしくなるみたい
頭のすみずみまでひびいてくる
カンカン、キンキン



5年 大関 悦子

公害

スライドの中に、たくさんうつる
おそろしい公害。
手足がまがり、
激痛にゆがむ、

水俣病かん者の顔。
お母さんのおなかの中で、
水銀中毒になった赤ちゃん。
見ていて、わたしは
とてもこわかった。

こんな平和な世の中にも、
おそろしい公害で、
苦しんでいる人がいるなんて、
スライドをみるまでは、
社会科で勉強するまでは、
公害なんて、気にもとめなかった。
工業が発達して、
日本が豊かになるのはいい
でも、でも公害はいやだ。



5年 渋沢 香苗

落書き

小さかったころ 書いた落書きが
今でも残っている。
落書きを見ていると
小さかったころにやったことが 思い出す。
赤いクレヨンで
□紅屋さんごっこをやった
しようじのさんに「いい□紅」と書いた。
テレビのうらに クレヨンで
線を引いたり グルグル落書きをした。
父と母が 一生けん命に消した。
小さいころ なんてあんなことを
したのだろう。

厚生課衛生係の仕事は すべて保健センターで

光町保健センターの業務が開始されてから五カ月が過ぎましたが、まだ、保健センターの場所と、どんな仕事をしているかご理解いただけないうようです。

保健センターでは、各種検診を始め予防接種、環境、公害、上水道、畜犬等、厚生課衛生係の仕事はすべて行っています。

なお、保健センターの電話番号は、
☎④1158番、(内)543101番
です。

